

令和 6 年度 第 3 回高浜市障害者地域自立支援協議会本会議 議事録

日時：令和 7 年 3 月 5 日 13 時 30 分～15 時

場所：いきいき広場 2 階 いきいきホール

【出席委員】

児玉会長、佐山委員、藤浦委員、斎藤委員、佐藤委員、山上委員、新美委員、川角委員、水野美委員、林田委員、松川委員（代理出席）

1 あいさつ（会長）

次年度に向けて、どのように自立支援協議会で取り組んでいくのかについて議論をしていきたい。

2 報告

（1） 部会活動について（第 2 回本会議以降）【資料 1】 のとおり

- ・ 障がい福祉サービス事業所部会（部会長から報告） 資料 1-1

事業所間の横のつながりを意識した取り組みができた。来年度もそうしていきたい。

- ・ 障害児通所事業所部会（部会長から報告） 資料 1-2

グループワークをすることで意見が出しやすくなった。

資料内容の他に、5 領域の個別支援計画についての勉強会と交流会を実施した。

令和 7 年 3 月 14 日開催の第 4 回部会で、今年度のフィードバックと来年度の課題を検討する予定。

- ・ 防災部会（部会メンバーから報告） 資料 1-3

令和 7 年 3 月 12 日開催の第 7 回部会で、学習会の振り返りと来年度の取り組みを検討する予定。

- ・ 地域生活支援拠点部会（部会長から報告） 資料 1-4

地域生活支援拠点の 5 つの機能の整備状況についての協議をした。

令和 7 年 3 月 17 日（月）開催の第 3 回部会で、今年度の振り返りをする予定。

（2） 研修事業について（第 2 回本会議以降）【資料 2】

○事務局より説明

（3） 第 2 回人にやさしい街づくり及び障害者施策審議会について【資料 3】

【資料 3-1】 について

・ この自立支援協議会の上位に、障害者福祉の施策を考える条例で設置された審議会という会議体がある。審議会は 2 月 26 日に開催しており、協議会とは別の委員が出席している。主に、障害福祉の施策、計画の策定や障がい福祉計画の進捗管理等が審議内容。

・ 資料 3-1 の通り、第 6 次障害者福祉計画、第 8 期障害福祉計画第 4 期障害児福祉計画の策定をしていく予定。第 5 次障がい者福祉計画は 2026 年までが 6 年間の計画期間。一方、障害福祉計画・障害児福祉計画は、2024 年から 2026 年までの 3 年間の計画期間。両方の計画の見直し作業

が来年度から始まってくる。

・障がい者福祉計画は、障害者基本法において市町村が策定を義務づけられた計画。第7次総合計画の福祉・健康分野の基本目標を障がい福祉分野において具現化するためのもの。一方、障がい福祉計画は障害者総合支援法において、また、障がい児福祉計画は児童福祉法において市町村が策定を義務づけられた計画。事業の見込み量等を定め、昨年度見直し、自立支援協議会でも意見聴取をした。来年度からこれらの計画の策定が始まり、障害者施策審議会で主に検討するが、自立支援協議会でも意見を頂戴する機会を設けていく予定。また、内容によっては各部会の方にも意見を頂戴することになる。

【資料3-2】について

・高浜市農福連携推進委員会の取り組みについて。農福連携には、チャレンジサポートたかはま、授産所高浜安立、ジョブスマイルサービスが取り組まれている。

・取り組みの中にはPR活動もあり、イベント時にパネル紹介をしたり、野菜や農産物の加工品の販売なども。

【資料3-3】について

・令和6年度福祉人材（介護・障がい）の確保・育成について。特に介護の分野では2040年の高齢者人口の増加、団塊ジュニアが高齢者になるにあたって人材確保が必要。高浜市においても福祉人材の確保育成について取り組みをしている。

・内容については関係者に向けた研修会やイベント。2月にはTポートでエヌ・エフ・ユーの協力を得て、福祉機器の体験と、お仕事の相談コーナーを設けたイベントを開催。

・このほか、市内の若手介護職員の交流会で意見交換を実施した。

【資料3-3の報告を受けての質問・提案】

2（4）その他調整

（委員）ハローワークへの企画相談や日本福祉大学への相談が上げられている。各法人・事業所だけの実施は難しさもある。法人・事業所がアピールできるような場・機会を作っていただるように検討して欲しい。

（事務局）このような取り組みはすでに実施している。次年度以降も情報提供していく予定。ご協力を。

（委員）高浜市在住の方で有資格者だが今現在、介護職に就いていない人向けの採用アピールの機会があるとありがたいため、一度検討を。

（事務局）この会議の中でも、潜在資格者向けの取り組みについては話題に上がっているが、実際の動きには繋がっていないのが実態。今後の検討の中に入れていければと考える。

3 議事

（1）令和7年度高浜市障害者地域自立支援協議会の取組について 【資料4】

- ・令和7年度 高浜市障がい者施策に関する会議体系について
- ・令和7年度 高浜市障害者地域自立支援協議会等取り組み内容（案）

○事務局より説明

○各部会等について意見聴取

【障がい福祉サービス事業所部会長からの意見】

- ・令和7年度の第1回目の部会で、構成員で部会の目的に向けてどのような活動をしていくかを決めていければ良い。
- ・来年度は副部会長を選任したい。次年度への引継ぎができる体制・仕組み作りをしていく必要があると思っている。
- ・部会で何をするのかを決めてから、部会の回数を決める方向で考えていきたい。

【障がい児通所支援事業所部会】

- ・各事業所で抱えている事例、1事業所では対応が難しい事例等もあると思う。今年度最後の部会で、来年度の方針を考えていきたい。
- ・開催頻度についても、必要に応じて現在の3ヶ月に1回から2ヶ月に1回に変更するかなどを検討していこうと思う。

【防災部会】

- ・親の立場で部会構成員になっていると、支援側の立場での検討が難しくなる。
- ・一般の人向けの勉強会があるのなら参加したいという要望もあるので検討して欲しい。
- ・親向けの学習会みたいなことも検討材料かと思う。

【地域生活支援拠点部会】

- ・事業所に地域生活支援拠点について興味を持っていただくための契機作りを体制づくりの一部としてやれると良い。
- ・事業所へ地域生活支援拠点の面的整備状況や加算に必要な要件など、分かってもらうための問いかけができればよい。

【その他】

- ・防災の研修について、数年前までは、安城特別支援学校のしらぎくの会が主体となって勉強会を開催していたが、近年は勉強会の開催をしても人数が集まらず、開催が難しい状態。障害者としての関わりとして保護者が参加したいという意見がある。今後、保護者向けの勉強会をまた検討してほしい。
- ・他市の自主支援協議会には、就労支援部会があり、就労支援のための連携に繋げる役割がある。高浜市の場合は少し歴史的な経緯もあって、就労支援会議というのが自立支援協議会とは別立てになっている。自立支援協議会と就労支援会議との連携については、現状課題になっている。
- ・事業所のPR（いきいき広場2階ロビーにある掲示板）について、どのような情報を掲載して欲しいか要望があれば、情報のアップデートは可能。改めて情報提供できるようにしてほしい。

【会長まとめ】

・次年度に向けて、こういう方向で取り組んでいきたいという案を示したということ。まだ今年度最後の部会を開催されるところもある。本会議の内容について説明して、来年度の部会の取り組みについて検討いただければと思う。今年度分の部会が終了している部会については、来年度1回目の部会でぜひ検討していただきたい。決まった内容については、次年度の自立支援協議会で報告していただき、全体で共有しながら進めていければと考えている。どうぞよろしくお願いします。

4 その他

○事務局より説明

- ・本日、ご欠席のオブザーバー、西三河南部西圏域地域アドバイザー鈴木氏から資料提供があった。資料として配布している。

令和 7 年 月 日

会議録署名者

会長

委員
